

保護者の皆さんへーPTA常任委員会配布資料ー

① 《子どもについて皆で問題を考えましょう》

問題は一人で抱え込まないようにしましょう。親だけ、家庭だけで抱え込まないように。問題を早めに話し合しましょう。

② 《小まめな「連絡・相談」を》大切に、《小さなことを小さなうちに話し合しましょう》

大きな問題の解決には大きなエネルギー必要となります。連絡・相談は「小さなうちに できるだけ早く」

③ 《対応は早く でも時には時間を味方にした対応を》

時間がたつと誠意は伝わらなくなります。対応が遅いことで大きな問題となります。「問題解決はその日のうちに」でも問題によっては「時間が解決する」という解決法も大切です。

④ 《お互いの顔を見て フェイス・ツー・フェイスで》

できるだけ家庭へ足を運びます。顔を見ながらの連絡・相談をお願いします。

⑤ 《記録は口ほどにものを言います》

お互い気になることはメモをとるよう、お願いします。

⑥ 《交通安全・命を守る》ことが大切です、絶えず呼び掛けましょう。

「交通安全」に気をつけ、「不審者情報」に敏感になりましょう。子どもたちに「命の大切さ」を絶えず呼び掛けましょう。

⑦ 《私たちも認め合いましょう お互いの人権尊重をベースに》

私たち教師と保護者は、子どもを通した運命共同体です。お互いに助け合い、お互いを認め合いましょう。子どもたちの人権を大切にしましょう。

『五月の本』 楽しい本・好きな本を紹介して下さい

① 『くまのこうちょうせんせい』

(作 このひとみ 絵 いぬい とみこ 金の星社)

校長先生のひつじ君への思いが伝わる絵本です。ひつじくんの優しさも読み取ることができます。「おはよう」の大きなあいさつにこめた二人の気持ちは何でしょうか。今日一年梅組の4名の子どもたちが校長室で「本を読んでください」とおねだりされたので、この本を読みました。校長室に真新しい絵本が置いてあります。

② 『カバに会う』(坪内稔典 岩波書店)

全国の動物園(リゾーチ施設も含む)で生活する60頭のカバ(河馬)を訪ねるエッセイ集。素敵なカバに関する俳句も集録されています。PTA役員の方からご紹介いただいた本です。とにかくユーモアに溢れ、腹を抱えて笑い転げながら読む楽しい書籍です。いつでもお貸しします。



③ 『じごくのそうべえ』 (田島征彦 童心社)

私の大好きな絵本です。桂米朝の『地獄八景 亡者の戯れ』をもとに創られた創作絵本です。そうべえ、しかい、ふっかい、ちくあんの機転が快く展開します。シリーズ3冊すべて校長室にあります。